

2010 年 9 月 10 日

2010 年度 大学英語教育学会 (JACET) 関西支部

第 2 回講演会開催のお知らせ

社団法人大学英語教育学会 関西支部
支部長 野口 ジュディー

会員の皆様には益々ご健勝のことと拝察いたします。

さて、今年度の第 2 回講演会を下記の要領で開催したく存じます。奮ってご参加いただきますようご案内いたします。

記

日 時 : 2009 年 10 月 2 日(土) 15 時 30 分~17 時 00 分 (受付は 15 時 15 分から)
場 所 : 神戸国際会館 8 F 5 号会議室 (JR・阪急・阪神 三ノ宮駅下車。徒歩 5 分程度。)
(<http://www.kih.co.jp/access/index.html>)

内 容 : 教材開発研究会企画によるシンポジウム
タイトル : 『自律学習』を目指した教材開発研究
司 会 : 岡本 由紀子 (関西外国語大学非常勤)
発表者 : 仲川 浩 世 (京都女子大学非常勤)
仁科 恭 徳 (立命館大学非常勤)
岡本 由紀子 (関西外国語大学非常勤)

概要 :

昨今、自律学習者の育成が必要となっている現状の中、本研究会では「自律学習」を目指した教材開発に取り組んできた。本シンポジウムでは、代表的な研究活動報告と今後の展望についての発表を行う。発表内容は以下のとおりである。

1. 既刊のプレゼンテーション教材の妥当性と改善点を探るため、本教材を採用された教員を対象としたアンケート調査の分析結果を報告する。
2. 近日出版予定である語彙教材の開発に至る理論的背景を解説する。さらに教材の一部を紹介し、フロアと共に効果的な指導法などについて考察する。
3. 「求められる自律学習教材」をテーマに、教育現場の現状と求められる必要性に見合う「自律学習」教材とはどのようなものか、その可能性について述べ、今後の活動方針について言及する。

The second lecture meeting of the 2010 academic year by Material Design and Development SIG will be held as follows:

Date: October 2nd, 2010
Place: Kobe International House
Chair: Y, Okamoto (Kansai Gaidai University)
Presenter: H, Nakagawa (Kyoto Women's University)
Y. Nishina (Ritsumeikan University)
Y, Okamoto (Kansai Gaidai University)

Autonomy and independence have been playing important roles in the field of language education (Benson & Voller, 1997). Since various pedagogical tools and teaching techniques have been adopted in classrooms, we have examined and designed teaching materials focusing on "autonomous learning" specifically for Japanese university students in EFL. In the symposium, we will report on our recent research activities and perspective for a new project on "autonomous learning".

Our symposium will be divided into three sections:

1. A Report on the outcome of using our presentation materials based on feedback from teachers.
2. An Explanation of the theoretical background of the vocabulary materials we developed and a Demonstration of suggested teaching techniques.
3. Potential methodologies and tasks for "autonomous learning" that take into account the present educational situation and learner needs.

The development of "learner autonomy" results in learners becoming responsible for their own language learning as users of the target language.

資料代：会員—無料、非会員—500 円

申込：事前申込は不要です。直接会場にお越しください。

Fee: JACET member, free; nonmember, 500 Yen. No need to pre-register.

懇親会：講演会終了後、以下の会場にて懇親会が行われます。奮ってご参加ください。

会場：「點心茶室」（中華料理）神戸国際会館 9F

TEL：078-230-3400

〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通 8-1-6 神戸国際会館 9F

(<http://www.weishin.jp/shop/tenshinchashitsu/kobe/kobe.html>)

時間：17:30～19:30

会費：5,000 円（飲み放題）

当日会場で集めますので、お釣りのないようにお願いいたします。

*懇親会に参加ご希望の方は、10月1日までに JACET 関西支部総務幹事
西納 (hn.for.jacet@gmail.com) までお名前とご所属をお知らせ下さい。

以上